

東京都図書館協会(TLA)総会・講演会 実施報告

1 総 会

日 時：令和5年8月29日(火) 午後2時から3時まで

会 場：東京都立中央図書館 第3研修室

参加予定者：25名

参 加 者：25名(委任状 333名)

次 第：1 開会

2 会長挨拶 黒田 浩利(東京都立中央図書館)

3 来賓挨拶 植松 貞夫 様(公益社団法人日本図書館協会理事長)

4 議長選出 副会長 瀬島 健二郎(文化学園大学国際文化学部)

5 議題

(1) 令和5・6年度東京都図書館協会役員一覧(案) [資料1]

(2) 令和4年度事業報告 [資料2]

(3) 令和4年度決算報告 [資料3]

(4) 令和4年度会計監査報告 [資料4]

(5) 令和5年度事業計画(案) [資料5]

(6) 令和5年度予算(案) [資料6]

(7) 今後の支出削減案 [資料7]

6 閉会

* 議題(1)～(7)については、すべて承認された。

また、(3)及び(7)では以下の質疑があった。

○議題(3) 令和4年度決算報告について(質疑)

Q 決算報告の説明の中で、地域図書館団体活動費の減少や令和4年度講演会の動画配信の視聴回数に言及した理由は何か。

A 日本図書館協会から配分される地域図書館団体活動費は、収入のほとんどを占めており、支出とのバランスが重要であることから、言及した。動画配信については、令和4年度は試行としての位置付けのため、費用対効果を考慮する必要があることから、状況を確認した。

Q 決算報告の「総会費」「講演会費等」の備考欄に※印で要素の増減について記載があるが、具体的な金額は。

A 令和3年度決算報告では、総会費の支出額は147,737円であった。

[補足] 令和3年度は、感染症拡大の状況により、総会を书面開催としたため。

講演会費等の支出額は、令和2・3年度は講演会を開催していないため0円であり、令和元年度は78,200円であった。

Q 予備費とは何か。

A 地域図書館団体活動費の入金は8月下旬から9月上旬であるため、第二四半期半ばまでの事業を行うための手元資金が必要。それに物価変動や突発的事象の対応等のための額を上乗せし、予備費として計上している。

○議題（7）今後の支出削減案について（質疑）

Q 支出削減案による費用の増減は。

A 会報発行費や総会の開催通知の印刷費を削減できる。往復はがきの印刷や印刷・発送の業者委託をやめることによる事務量の増加との差し引きにより、支出削減効果を試算した。

Q 事務量の増加とのことだが、現在はどうのような体制で事務を行っているのか。

A 東京都立図書館協会の事務は、都立図書館の業務とは別になる。このため、従事者確保の検討も視野に入れて支出削減効果を試算した。

2 講演会

日 時：令和5年8月29日(火) 午後3時10分から午後4時40分まで

会 場：東京都立中央図書館 多目的ホール

テ ー マ：「国立国会図書館のデジタル化について」

講 師：中島 寛 氏（国立国会図書館電子情報部電子情報企画課資料デジタル化推進室
資料デジタル化推進係長）

参加予定者：88名（来賓1名含む）

参 加 者：82名